

平成24年度

第42回 通常総会

自 平成24年4月 1日

至 平成25年3月31日

日時：平成25年5月24日（金）

会場：門司税務署 2階会議室

門 司 間 税 会

## 第 4 2 回 通常総会式次第

司会者 理事 相浦

出席者報告(規約27条による。)

会 員 数	出 席 者 数	委 任 状	計
79社	社	社	社

1. 開 会 の 言 葉 . . . . . 副会長 門田
2. 会 長 挨 拶 . . . . . 会長 山田
3. 議 長 選 出 . . . . . 会長 山田
4. 議 案 審 議 . . . . . 会長 山田
- 第1号議案 平成24年度 組織及び事業報告の承認を求める件 . . . 事務局 宇高
- 第2号議案 平成24年度 収支決算報告の承認を求める件 . . . . . 事務局 宇高  
監査報告 . . . . . 理事 塚本
- 第3号議案 平成25年度 事業計画(案)の承認を求める件 . . . . . 事務局 宇高
- 第4号議案 平成25年度 収支予算(案)の承認を求める件 . . . . . 事務局 宇高
- 第5号議案 役員改選の件
5. 来 賓 祝 辞 . . . . . 門司税務署 署長 吉川千鶴子 様
6. 閉 会 の 言 葉 . . . . . 副会長 門田

## 平成24年度・組織及び事業報告

自 平成24年 4月 1日  
至 平成25年 3月 31日

## 1. 会員の状況

23年度末	増加数	減少数	24年度末現在
77社	4社	2社	79社

## 2. 役員名簿

役職名	氏名	名称	郵便番号	住所	電話番号	
会長	山田 浩一	山田土建(株)	800-0023	門司区中二十町6-23	371-2311	
副会長	門田 進一	福屋建設(株)	801-0851	門司区東本町1-1-7	321-2885	
常任理事	奥 満子	(株)オク	800-0115	門司区新門司3-64-2	483-3131	女性部長
常任理事	梅津 武	(株)マツモト	800-0054	門司区社ノ木1-2-1	381-0455	総務・広報
理事	萬田 恵一	高藤建設(株)	800-0055	門司区東新町1-1-30	381-0461	
理事	高橋 静江	(有)ラメール・雅	800-0063	門司区大里本町2-11-3	381-2989	記録 印紙税部会長
理事	相浦 圭太	税理士法人 TAパートナーズ	800-0007	門司区小森江3-10-17-2階	342-8951	青年部長
理事	三浦 貴海	(株)エル・ビー・イー	800-0022	門司区大里東口3-7	391-5656	会計
監事	飛良 武	飛良税理士事務所	800-0035	門司区別院5-18	381-1386	監事
監事	塚本 美智子	(有)まんねん亀	801-0863	門司区栄町5-3	321-0029	監事
顧問	和田 裕子	(株)和田	800-0063	門司区大里本町1-7-5	381-3361	
事務局	宇高 照二	宇高税理士事務所	800-0054	門司区社ノ木1-3-15	372-0301	

## 平成24年度・組織及び事業報告

自 平成24年 4月 1日  
至 平成25年 3月31日

年 月 日	内 容	場 所	出 席 者 等
平成24年5月10日	福局間連 正副会長会議	都ホテル	会長
平成24年5月11日	門司間税会 役員会	門司税務署	会長ほか
平成24年5月25日	門司間税会 第41回通常総会	門司税務署	来賓 門司税務署長 様
平成24年6月14日	福局間連 総会	都ホテル	会長
平成24年8月9日	福局間連 理事会	都ホテル	会長
平成24年9月20日	門司間税会 役員会	まんねん亀	会長ほか
平成24年10月10日	北九州ブロック間税会連絡協議会	若松	会員7名
平成24年10月13日	バスハイク	宮島	参加者19名
平成24年10月17日	門司税務推進協議会 定時総会 風師	門司港ホテル	事務局
平成24年11月9日	「税を考える週間」街頭広報	栄町・柳町・新門司	門司税務署長 様 ほか役員
平成24年11月13日	納税表彰式	門司倶楽部	会長
平成25年2月8日	福局間連 正副会長会議	都ホテル	会長

# 平成24年度・組織及び事業報告

自 平成24年 4月 1日  
至 平成25年 3月31日

## 3. 活動状況報告

組織体制	<p>役員会の役割分担の整備により、会員の皆さんへの各種資料の郵送配布の徹底を図ってきましたので、以前に比べて改善されています。</p> <p>ただし、予算の関係上、理事個人々の尽力にたよらざるを得なくなっています。</p> <p>なお、平成17年度より事務局を設置し、今後の組織拡充に努力します。</p>				
会員拡大	<p>例年会員は、減少傾向で推移していますが、2ページの会員状況を見ると、新規加入者が4社、退会者が2社なので、現在79社と今年度は増加しています。</p> <p>会員拡大策として、平成24年10月13日(土)に広島厳島神社へのバスハイクを実施しました。</p>				
関係団体との協調	<p>門司間税会の会員の内訳としては、その90%弱が法人会員で、門司法人会と重複している人も多数います。平成15年12月には、門司法人会と共催で改正消費税法の研修会を行いました。今後とも継続した協調が必要です。</p> <p>北九州ブロック間税会連絡協議会を通じて、他地区の間税会との協調が必要です。</p>				
情宣活動	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td data-bbox="204 1171 292 1440" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">風師の発行</td> <td data-bbox="292 1171 1428 1440"> <p>門司税務推進協議会会報「風師」の発行に参加しました。年2回の発行で、9月と2月です。門司税務推進協議会は、門司地区の8団体によって構成されていて、門司間税会も会員です。「風師」は、毎回会員からの寄稿文を掲載しています。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="204 1440 292 1888" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">税を考える週間</td> <td data-bbox="292 1440 1428 1888"> <p>「税を考える週間」の取組みとして、門司税務推進協議会主催による街頭パレードを平成24年11月9日(金)門司税務署後援により、門司区内の栄町地区、柳町地区、新門司の丸和地区の3ヶ所で、啓発資料及びグッズを挿入して配布しました。</p> <p>街頭宣伝は、今後も門司税務推進協議会主催により、一般消費者を含めて広く消費税についての理解と正しい申告を進めていくうえで大切な取組みですので、今後も継続して取り組んでいきます。</p> </td> </tr> </table>	風師の発行	<p>門司税務推進協議会会報「風師」の発行に参加しました。年2回の発行で、9月と2月です。門司税務推進協議会は、門司地区の8団体によって構成されていて、門司間税会も会員です。「風師」は、毎回会員からの寄稿文を掲載しています。</p>	税を考える週間	<p>「税を考える週間」の取組みとして、門司税務推進協議会主催による街頭パレードを平成24年11月9日(金)門司税務署後援により、門司区内の栄町地区、柳町地区、新門司の丸和地区の3ヶ所で、啓発資料及びグッズを挿入して配布しました。</p> <p>街頭宣伝は、今後も門司税務推進協議会主催により、一般消費者を含めて広く消費税についての理解と正しい申告を進めていくうえで大切な取組みですので、今後も継続して取り組んでいきます。</p>
風師の発行	<p>門司税務推進協議会会報「風師」の発行に参加しました。年2回の発行で、9月と2月です。門司税務推進協議会は、門司地区の8団体によって構成されていて、門司間税会も会員です。「風師」は、毎回会員からの寄稿文を掲載しています。</p>				
税を考える週間	<p>「税を考える週間」の取組みとして、門司税務推進協議会主催による街頭パレードを平成24年11月9日(金)門司税務署後援により、門司区内の栄町地区、柳町地区、新門司の丸和地区の3ヶ所で、啓発資料及びグッズを挿入して配布しました。</p> <p>街頭宣伝は、今後も門司税務推進協議会主催により、一般消費者を含めて広く消費税についての理解と正しい申告を進めていくうえで大切な取組みですので、今後も継続して取り組んでいきます。</p>				

# 『税を考える週間』 行事实施状況表

実施日 平成24年11月9日

地区	配布チラシ等名称	参加者
<ul style="list-style-type: none"> <li>・門司港付近 栄町銀天街地内</li> <li>・門司駅付近 柳町2丁目地内</li> <li>・新門司地区 丸和近辺</li> </ul>	「門司税務推進協議会作成の 門司間税会のぼり」	門司税務署 署長様 門司税務署 統括官様 門司間税会 会長 ほか 役員



# ○巖島神社鳥居

実施日 平成24年10月13日



## ○巖島神社にて 集合写真



## 平成24年度・収支決算報告

自 平成24年 4月 1日  
至 平成25年 3月31日

## 【収支の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
会費収入	385,000	355,000	71×5,000円
預金利息	0	67	福岡ひびき信用金庫
雑収入	250,000	190,000	バスハイク参加者19名×10,000円
		106,600	福局間連会費 二重納入返金
		6,000	連絡協議会会費
		21,000	役員会会費
前期繰越金	387,339	387,339	
計	1,022,339	1,066,006	

## 【支出の部】

科 目	予 算 額	決 算 額	摘 要
会議費	10,000	6,200	総会費・役員会費等
負担金	120,000	223,200	福局間連等
事業費	10,000	9,000	税を考える週間行事負担金
ブロック会議費	10,000	21,000	ブロック協議会等 参加費用
法人会支払金	40,000	40,000	風師公告代
印刷費	30,000	25,000	印刷費・事務用品等
事務通信費	50,000	37,653	会報等発送料・振込手数料等
旅費交通費	50,000	52,100	福局間連への交通費
交際費	10,000	0	弔電代
青年部等活動費	10,000	0	
青年女性部会運営費	10,000	28,960	北九州ブロック 協議会費用
推進協議会費	10,000	9,000	風師の会費
事務局会費	20,000	0	事務局会議 参加費
研修費	250,000	296,196	バスハイク等研修会費
予備費	392,339		
次期繰越金	0	317,697	
計	1,022,339	1,066,006	

## 財 産 目 録

平成24年 3月31日現在

科 目	金 額
資産の部	
現金	3,424
預 金 福岡ひびき信用金庫 大里支店	314,273
未収入金 8 ×5,000円	40,000
負債の部	
	0
差引期末正味資産合計額	357,697

以上の各項目を監査の結果、いずれも適正かつ正確であることを認めます。

平成25年 5月8日 監事 塚本美智子 印

監事 飛良 武 印



## 第3号議案 平成25年度・事業計画

自 平成25年 4月 1日  
至 平成26年 3月31日

平成25年度事業計画は次によることにします。

### 1. 基本方針

平成25年度は、会員相互の合意による活力と魅力ある間税会運用に努め、「消費税活かすみんなの間税会」の一層の定着・発展を図ります。

### 2. 重点事項

少子高齢化の進展に伴い、消費税は益々重要となり、「消費税活かすみんなの間税会」の役割は、更に大きくなっていくことは明らかであるので、①役員の間税会運営の一層の理解と役割分担の明確化と、②ブロック間税会連絡協議会の充実を図って、会務運営の連携を密にし、次の事項を重点的に実施します。

- (1) 改正消費税の周知等への継続取り組み
- (2) 目標を定めての組織の拡大・強化
- (3) 青年部・女性部活動の活発化
- (4) 「世界の消費税」クリアファイルの活用
- (5) 税制・執行に関する意見要望等の提言活動の推進
- (6) 税に関する関係民間団体との連携協調
- (7) 電子申告の実践
- (8) 会員の研修充実

以上

### 3. 門司間税会 独自の事業計画

- (1) 門司間税会のホームページの活用
- (2) バスハイクの実施  
平成25年11月の土曜日に飯塚方面を予定

間税会のキャッチフレーズ

**消費税活かすみんなの間税会**

## 第4号議案

## 平成25年度・収支予算

自 平成25年 4月 1日  
至 平成26年 3月31日

## 【収入の部】

科 目	平成24年度決算額	平成25年度予算額	摘 要
会費収入	355,000	395,000	予算79社×5,000円
預金利息	67	0	
雑収入	190,000	250,000	バスハイク参加者 25名×10,000円
雑収入	133,600		
前期繰越金	387,339	317,697	
計	1,066,006	962,697	

## 【支出の部】

科 目	決 算 額	平成25年度予算額	摘 要
会議費	6,200	10,000	総会費等
負担金	223,200	120,000	福局間連等
事業費	9,000	10,000	税を考える週間行事負担金
ブロック会議費	21,000	10,000	ブロック協議会会場費等
法人会支払金	40,000	40,000	風師公告代
事務運営費	25,000	30,000	印刷費・事務用品等
事務通信費	37,653	50,000	会報等発送料
旅費交通費	52,100	50,000	福局間連への交通費
交際費	0	10,000	
青年部等活動費	0	10,000	
青年女性部会運営費	28,960	10,000	
推進協議会費	9,000	10,000	風師の会費
事務局会費	0	20,000	事務局会議 参加費
研修費	296,196	250,000	バスハイク等研修会費
予備費		332,697	
次期繰越金	317,697	0	
計	1,066,006	962,697	

## 第5号議案 役員改選の件

下記門司間税会規約より、役員会において役員を互選した。

役職名	氏名	名称	郵便番号	住所	電話番号	
会長	山田 浩一	山田土建(株)	800-0023	門司区中二十町6-23	371-2311	
副会長	門田 進一	福屋建設(株)	801-0851	門司区東本町1-1-7	321-2885	
常任理事	奥 満子	(株)オク	800-0115	門司区新門司3-64-2	483-3131	女性部長
常任理事	梅津 武	(株)マツモト	800-0054	門司区社ノ木1-2-1	381-0455	総務・広報
理事	萬田 恵一	高藤建設(株)	800-0055	門司区東新町1-1-30	381-0461	
理事	高橋 静江	(有)ラメール・雅	800-0063	門司区大里本町2-11-3	381-2989	記録 印紙税部会長
理事	相浦 圭太	税理士法人 TAパートナーズ	800-0007	門司区小森江3-10-17-2階	342-8951	青年部長
理事	三浦 貴海	(株)エル・ビー・イー	800-0022	門司区大里東口3-7	391-5656	会計
理事	宇高 照二	宇高税理士事務所	800-0054	門司区社ノ木1-3-15	372-0301	
監事	飛良 武	飛良税理士事務所	800-0035	門司区別院5-18	381-1386	監事
監事	塚本 美智子	(有)まんねん亀	801-0863	門司区栄町5-3	321-0029	監事
顧問	和田 裕子	(株)和田	800-0063	門司区大里本町1-7-5	381-3361	
事務局	古家 一樹	古家秀樹税理士事務所	800-0114	門司区吉志2-18-15	481-5761	

(門司間税会規約抜粋)

### 第3章 役員等

(役員の種類及び定数)

第12条 本会に役員として、理事30名以内及び監事2名を置く。

2 理事のうち、1名を会長、3名以内を副会長、10名以内を常任理事とする。

(役員を選任)

第13条 理事及び監事は、総会においてこれを選任する。

2 会長、副会長及び常任理事は、理事のうちから互選する。

(役員職務)

第14条 会長は、本会を代表し、会務を統括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ定められた順位によりその職務を代行する。

3 常任理事は、常任理事会を構成し、本会の会務を審理、処理する。

4 理事は、総会の決議に従い、本会の会務を協議、執行する。

5 監事は、民法第59条の職務を行う。

(役員任期)

第15条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠又は増員のための選任された役員任期は、前項本文の規定にかかわらず、その期の残余期間とする。

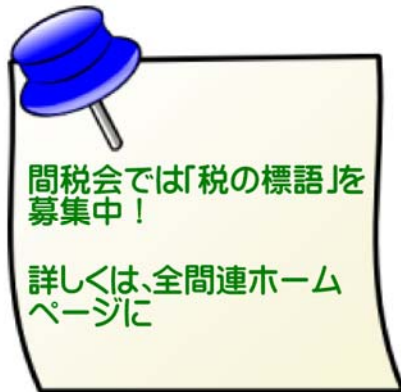
3 役員は、その任期が満了した後においても、後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。

(顧問及び相談役)

第18条 本会に顧問及び相談役を置くことができる。

資 料

平成24年度 「税に関する高校生の作文」  
 平成24年度 中学生の「税についての作文」  
 平成24年度 「税の標語」



平成25年5月24日 門司間税会

● 「税に関する高校生の作文」

主 催 国税庁  
 開始年 昭和37年

● 「税に関する中学生の作文」

主 催 全国納税貯蓄組合連合会・国税庁(平成20年より国税庁共催)  
 開始年 昭和42年  
 後 援 (財)日本税務協会・(財)大蔵財務協会・日本税理士会連合会・(公財)全国  
 法人会総連合

作文応募総数

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	
高校生	144,814	152,368	173,930	175,442	182,736	1,495校
中学生	512,663	542,889	543,736	561,537	584,661	7,328校

● 「税の標語」

主 催 全国間税会総連合会  
 開始年 平成5年  
 後 援 (財)大蔵財務協会

標語応募総数

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
応募数	47,859	83,096	121,968	150,302	194,250

私は、以前にも税金の大切さについて聞いたことがありました。

母は、私を産む時、具合が悪くなり、予定より二カ月半も早く救急車で国立病院に運ばれて出産しました。母も私も危険な状態でしたが、産まれてすぐに、病院から名前を早くつけて戸籍に入れるように言われました。突然の出来事で、先が見えずに不安でいっぱい家族は、病院の対応が冷たく感じたそうです。

しかし、高額な医療費だったので自己負担を少なくするために急ぐように指示してくれたことが分かりました。

処置できる病院に運んでくれた救急車、高度な治療、入院と税金によって、母と私の命は救われました。私は、誕生してすぐに税金の恩恵を受けていたのです。

改めて考えてみると、私の日常生活は、税金によって支えられていることに気がきます。

蛇口をひねれば水が出て、ゴミを指定日に出せば回収してくれます。整備された道路、信号を渡り、警察や消防に安全な暮らしが守られ、予防接種の利用で、健康の保障にもつながります。何よりも、毎日学校に通って学ぶことができます。黒板、机、いす等の教室の備品、体育館、図書室、プール等の施設が無い生活は、想像できません。

当たり前に感じてしまい、感謝を忘れてしまいがちですが、当たりの毎日は、税金によってまかなわれているものが多いとわかりまし

た。

最近、消費税が引き上げられるニュースをよく耳にします。誰だって、同じ品物を買うのだったら、安い方が良いに決まっているし消費税は、上がらない方がうれしいです。

しかし、なぜ増税しなければならないかを考えなければなりません。

昨年、東北地方で東日本大震災が起きました。津波が街をのみこみ、道路や橋、建物が流され、大きな被害を受けました。大切な家族や友人を失くした人、仕事や財産、住む家を失った人々が大勢います。厳しい冬、猛暑を仮設住宅で過ごす人々の暮らしは、不自由の多い毎日です。

復興には、まだまだ時間がかかりますが、被災した人々が少しでも早く、少しでも元の生活に近づけるように、税金は優先して使って欲しいと思います。支え合う社会を壊さないための増税なのです。

現在の日本の抱える問題は、大震災復興支援ばかりでなく、少子高齢化や就職率の低下等、すぐには解決できない問題ばかりです。

当たりの毎日を築いてくれた大人達納税者に感謝すると共に、私たちの世代で当たりの生活を壊さないよう未来へ繋いでいきたいです。私の小さな命を救ってくれた税金に恩返しできるように、きちんと納税できる大人になって、社会に貢献したいと思います。

国税庁ホームページから、「税に関する高校生の作文」の国税庁長官賞を受賞した作文のうち、福岡国税局管内の一編及び、中学生の「税についての作文」の内閣総理大臣賞を受賞した1篇を引用し、掲載しています。

インターネットからは、

国税庁のホームページ⇒税の学習コーナー⇒入選作品(中学生、高校生)

今の私は、税のことについて、どのような仕組みで、どのように扱われているのかさえ、正直ほとんど知りません。ただ、日頃私達が様々な形で納めている税が、日本の為に、そして、私達の暮らしを支える為に使われていることは知っています。

私は、中学校生活最後の今夏、市が国際交流事業の一環として例年この時期に開催している「竹田市国際交流団」の一人として、八月八日から五日間、韓国にホームステイをしました。韓国では、平和学習をしたり、世界遺産を見たりする等、大変貴重な体験となりました。が、実は、この旅費の一部が、市の税金から負担されていることを知りました。自分でも分かっていましたが、出発前に両親から「税金で行かせてもらうのだから、よく感謝すること。他の人が一生懸命に働いて払われたお金なのだから、とにかくしっかり、たくさんのことを学んで来なさい。」と、言われました。私は、そう言われる度につくづく自分は幸せだと感じました。

こんなこともあり、私は父に「税とは何か。」を尋ねてみました。父が言うには「税とは簡単にいうと、社会に加わる時の会員費のようなものだよ。」ということでした。私はなる程と納得がいきました。例えば、自分が何かのファンクラブに入会すれば会員費が必要ですし、入会し続けるには、当然、年会費を払い続けねばなりません。税もこれと同じで、自分が社会の一員であり続ける以上、やはりきちんと納めるべきものですし、それでこそ、様々な恩恵にあずか

れるのだと思います。

今年の七月、私達の故郷を大豪雨が襲い、洪水により大打撃を受けました。私の家は、災害があった所から大分離れていたため、最初はテレビの前でその被害状況を知りました。そして、両親がボランティアに行くというので、私もせめて何かお手伝いできることはないかと、作業と一緒に連れて行ってもらいました。実際に見た被災地は、にわかには信じ難い光景が広がっていました。陸上の大会で練習した歩道には泥が山積し、道路は砂ぼこりが立ち、マスク無しでは息もできないほどでした。作業には県内は勿論、前の震災で被害に遭われた東北地方からも支援に来られていました。「自分達の時も助けてもらったから。」というのがその理由でした。私はこうしたボランティアも税も、同じなのではないかと、その時に感じました。つまり、皆その時に持っている力に応じて分担し合い、相互に助け支え合っているからです。

大切な故郷の完全復旧には、まだまだ時間もお金もかかるそうです。きっとそこには、全国の方々の善意が詰まった税が充てられるでしょう。近い将来、私もしっかり納税できる人になりたい。それは、私が社会の一員であると同時に、税の恩恵で大切な街が復興し、税のお蔭で、またとない学びの機会を得たからです。今度は支える番に。

# 平成24年度 全国間税会総連合会「税の標語」

## 平成24年度・・・

### 最優秀

日本の 明るい未来担うのは 若い力と消費税  
世田谷区立千歳中学校 飯出 真菜美

### 優秀

消費税 納めて広がる 福祉の輪  
岡山市 石村 勝治

やってみよう らくらく簡単 イータックス  
武蔵野市 小野山 耶子

助け合う 社会にいかす 消費税  
養老町立東部中学校 小寺 克典

子に孫に 幸せつなく 消費税  
渋谷区立広尾小学校 小村 志遠

### 佳作

活かされる 国に地域に 私の税 税金を 納めて活かして よい暮らし  
鹿嶋市 浅井 修 唐津市立第五中学校 中村 優希

税金で 守る暮らしと 僕らの未来 宿題の 標語づくりで 税を知る  
桐生市立第三中学校 齋藤 龍之介 町田市立薬師中学校 孕石 理紗

国の未来 みんなで支える 消費税 語ろうよ 親子でたまに 税のこと  
香取市立佐原中学校 高木 悠理子 世田谷区立用賀中学校 松尾 紗也香

公平に みんなで負担 消費税 税金は 全員参加の 国づくり  
安八町組合立東安中学校 田中 祐里 葛飾区立青戸中学校 宮原 舞子

子育ても 老後の支援も 消費税 被災地を 皆で支える 復興税  
岐阜市 堤 佳代子 中央区立佃中学校 山浦 悠一郎

## 平成23年度・・・

### 最優秀

深めよう 税への理解と 正しい知識  
文京区立音羽中学校 福岡 寛

### 優秀

僕の税 きっと誰かを 支えてる  
町田市立鶴川中学校 伊藤 拓海

申告は クリックしやすい イータックス  
武蔵野市 小野山 啓子

あなたの税 人に未来に 復興に  
町田市立南中学校 鈴木 桜歌

国支え 老後も守る 消費税  
京華中学校 竹内 翔

### 佳作

納税が 社会参加の 第一歩 税金に 顧いを込めて 復興支援  
富津市立環小学校 池田 悠人 国土館中学校 津田 和樹

世代こえ 未来を築く 消費税 “あら難申” 始めてみましょう イータックス!  
相模原市立野中小学校 岩本 日向 宇都宮市立一葉中学校 藤井 祐佳

間税会 楽しみながら 知識増え 大好きな 日本の未来に 消費税  
津市 鎌田美智子 館山市立第三中学校 水上 智絵

考えよう 日本の未来と 消費税 税金を 生かして住みよい 国づくり  
崇徳学園 河野 安孝 葛飾区立新徳中学校 道下 玲奈

支え合う 高齢社会に 消費税 活かそうよ 暮らしに福祉に 消費税  
相模原市 鈴木 崇之 岐阜県揖斐郡 山下 愛美

## 平成22年度・・・

### 最優秀

長寿国 日本をささえる 消費税  
津市 岡 幸子

### 優秀

明るい未来 支える財源 消費税  
千代田区 香取 純一

明日のため みんなで担う 消費税  
松戸市立小金中学校 菊地 美咲

消費税 全員参加の 国づくり  
四日市市 鈴木 主計

イータックス ペーパーレスで エコ申告  
富良野市 仲川みゆき

### 佳作

始めよう 簡単操作 イータックス! 消費税 明るい未来の 道しるべ  
富良野市 池田 賢 呉市 堤 真也

次世代の 暮らしを支える 消費税 納税で 築くみんなの 明るい社会  
相模原市 近江 静香 広島市 松崎 紀子

税知識 学んで活かす 間税会 社会保障 みんなで支える 消費税  
伊賀市 川崎 敬洋 名張市 南 典子

老後の安心 介護を支える 消費税 社会保障 支えて活かす 消費税  
荒川区 高橋 望枝 南陽市 安田 浩美

子育ても 介護も支える 消費税 生きてます みんなの暮らしに 消費税  
桑名市 早川 淳 船橋市立芝山中学校 山本 将太

## 平成21年度・・・

### 最優秀

安心な 暮らしを支える 消費税  
広島市 森 信男

### 優秀

生きてます 明るい暮らしに 消費税  
市原市 篠崎 良治

消費税 みんなの暮らしに 生きてます  
船橋市立坪井中学校 鈴木 彩夏

イータックス 簡単便利 あとやる気  
旭川市 平田 修士

いい社会 みんなで支える 消費税  
練馬区立旭丘中学校 横井 華子

### 佳作

子育ても 老後もささえる 消費税 高知市立介良小学校 小笠原孝典

子育ても 老後も支える 消費税 宇都宮市 永井 久

高齢化 みんなで支える 消費税 伊賀市 奥 治子

知らぬ間に 社会に貢献 消費税 崇徳学園崇徳中学校 洪川 智寛

お気軽に まずはチャレンジ e-Tax 船橋市 関塚 弘行

学ぼうよ 税の役割 使い方 安芸高田市立甲田中学校 竹島 聡伺

国民の 安心を支える 消費税 桑名市 中村 研

友愛の 社会を築く 消費税 河北郡津幡町 橋本 直

消費税 ボクにもできる 支えあい 町田市立つくし野中学校 松本 武

考えて 正しく使おう 消費税 松田町立松田中学校 村山 優希

希望ある 未来を築く 消費税 松戸市立根本内中学校 渡邊 悠太